

センター月だより

〒507-0034 多治見市豊岡町 1-55 ヤマカまなびパーク 4F Tel 23-3455 fax 26-8813

「帰りたい家庭」「通いたい学校」「住みたい地域」

先月の10月14日、バロー瑞浪中央店にて瑞浪高校 MSJ の皆さんのご協力をいただき、啓発活動を行いました。当日は、来店されたお客様に、メガネやスマートフォンなどの液晶画面の汚れを拭き取るためのモバイルクリーナーを配布しました。

また、16日には瑞浪市総合文化センターにおいて瑞浪地区の班長会が、23日には土岐市文化プラザにおいて土岐地区の班長会が開催されました。各地区の会合では、地域ごとの取り組み状況や直面している課題について、情報共有、意見交換が行われました。



瑞浪高校 MSJ の皆さん R7. 10. 14

◆指導日誌より

土岐地区

- ・朝の登校の見守りをしました。横断歩道では、分団長が笛と旗を使って安全に誘導していました。運転手に感謝を込めて頭を下げる姿も印象的でした。(10/2 肥田)
- ・仲森公園、大富東公園、笠神公園、高山公園など、市内各所の公園を中心に巡回を行いました。午後5時を過ぎると周囲は薄暗くなり、公園内で遊ぶ子どもたち姿は見られませんでした。(10/8 特別)

多治見地区

- ・午後5時30分に巡回を開始しましたが、途中で辺りが暗くなりだし、日没の時刻が早まっていることを実感しました。公園や児童センターでは多くの子どもたちが遊んでいましたが、暗くなることを伝え、「気をつけて帰るように」と声を掛けました。(10/2 北栄)
- ・小学生は集団下校でした。みんな元気にあいさつしながら帰っていきました。保護者の方が子どもの迎えのために、下校中の子どもたちのすぐ横を通行するときには、十分にスピードを落とした運転をお願いしたいです。(10/8 市之倉)

瑞浪地区

- ・文化祭では、主に演者として参加していた子どもたちと出会うことができました。人数は多くありませんでしたが、声をかけると「こんにちは。ありがとうございます。」と元気な声が返ってきました。(10/19 陶)
- ・急に寒くなった影響からか、この日は登校する子どもの数がいつもより少なく感じられました。それでも、登校してきた子どもたちは寒さをもものともせず、元気な挨拶が返ってきました。(10/21 釜戸)

◆10月の活動状況

	多治見	瑞浪	土岐
声かけ人数	412	85	817
指導員参加数	50	22	21